やさしく　かしこく　たくましく

山本小学校だより

令和5年5月19日
Ｎｏ．5
文責　宮村　まり

命を守る力をつけよう　交通教室を行いました！

５月１６日（火）交通教室を行いました。山本小の子どもたちは、登校時にきちんと登校班で一列に並んで、交通ルールを守って歩いてきていて素晴らしい態度です。それに加え、下校時や遊びに行くとき、休日等も、このような態度で安全に通行してほしいと思います。

交通教室には、お忙しい中、交通安全協会山本分会の会長様と、熊本市文化市民局生活安全課より３人の方に、お越しいただきました。交通安全協会山本分会の皆様は、年間を通して、定期的に登校時の安全指導に立ってくださっています。地域の方の温かい見守り、本当にありがたいです。

１～２年生では、道路や横断歩道での歩き方や見通しの悪い角での曲がり方などを学習しました。特に草木が伸びる時期には、見通しの悪い箇所が増えるようです。確認するときは、一旦止まって、足を踏み出さず上半身だけで覗き込んで確認することが大事だそうです。また、横断歩道もしっかりと左右確認して渡ることを再確認しました。

３～６年生は、自転車の乗り方について学習しました。４月の法改正で、年齢を問わずヘルメット着用が努力義務になりました。生卵そのままと、ヘルメットの中に固定した生卵とを同じ位置から落とすと、そのままの卵はつぶれ、ヘルメットの中の卵は割れずに守られているという具体的な動画も見せていただきました。ヘルメットを正しく被ること、タイヤやブレーキの点検を乗る前に行うことなどの重要性も感じることができたようでした。

また、自転車の場合は、事故が起こった場合、被害者になるだけなく、加害者にもなり得ます。実際に小学生が運転する自転車が歩行者にぶつかり死亡事故になった例もあるとのことでした。子どもたちは、真剣な表情で動画を見たり、お話を聞いたりしていました。

命を守るためには、普段の生活の中で、そのための正しい知識と危機意識、それを当たり前に守る態度を身につけなければなりません。学校でも、特別な時だけでなく、日常生活の中でも交通安全への意識と態度を身につけられるように、継続した指導や意識づけをしていきます。山本っ子たちが「自他の命を守る力」を高め、健やかに成長できるように、学校・ご家庭・地域の皆様と連携して、支えていきましょう！

スイカをいただきました

５月１７日（水）に、JA 鹿本園芸部会様からスイカを寄贈していただきました。日本一おいしい植木スイカ、給食でいただきます！

どうも、ありがとうございます！